



ROTARY
BRINGS
HOPE

ロータリーは
希望を
もたらす



会長 山口篤之助 幹事 松田士郎 クラブ奉仕 市川輝雄 職業奉仕 庄司嘉男 社会奉仕 布施隆夫 国際奉仕 中江 亮 青少年奉仕 塚原初男

出席報告：会員 77 名 出席 50 名 出席率 78.13% 前回出席率 84.13% 修正出席 59 名 確定出席率 93.65%

ゲストスピーチ

昭和62年度鶴岡市の予算について

鶴岡市長 齋藤 第六氏



本日はロータリークラブの例会に御招き戴きまして大変貴重な時間を戴きまして、62年度の予算の事について、お話し申し上げる機会をお与え戴きまして誠に有難く、衷心から御礼を申し上げる次第で御座居ます。

御案内の通りに、国の予算がまだ成立をしていない現状で御座居ますが、市町村にとりましては、国との関係が非常に密接不可分で有りまして、国で定められた地方財政計画に基いて予算を編成致しておる訳でありますが、何分にも円高不況と言いますか、

こういう事が地方の都市にも非常に影響してまいっております。景気が非常に低迷していると、それを反映致しまして、市民皆様方から戴く税金がなかなか伸びない。かろうじて横這い程度しか見積れない訳であります。61年度の場合は60年度が割合、事業の方が好況で御座居ましたから、それを反映致しまして、約7%程度の伸びを見込む事が出来た訳でありますけれども、62年度はどうもそうは行きませんで、税の延率が、かろうじて2%見られるかどうかと言う訳で、先ず横這い。従って予算総額につきましても、稍まあ前年度同額程度という事で御手許に62年度予算のあらましという事で、プリントを差し上げております。

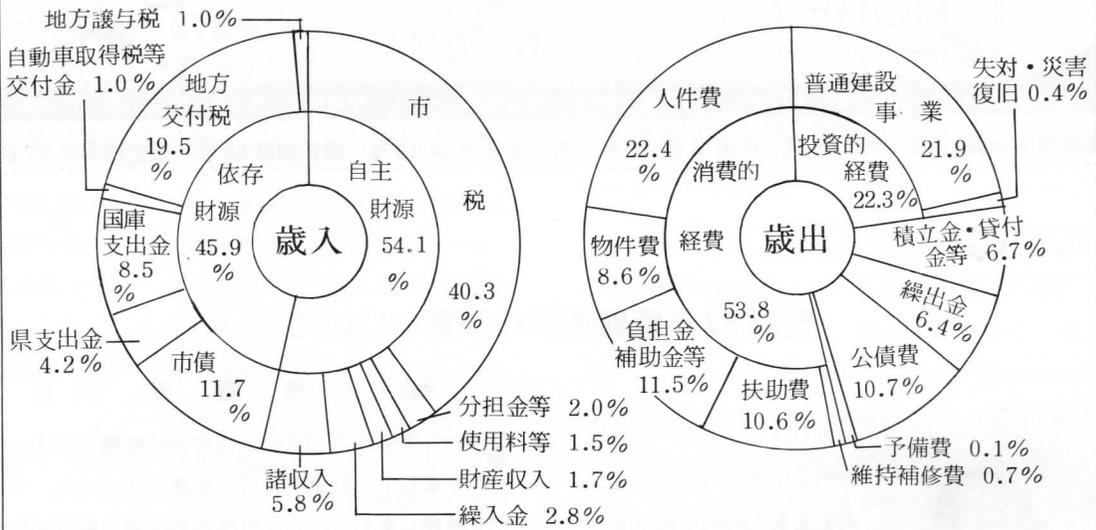
62年度 予算のあらまし

—— 会計ごと予算規模 ——

一般会計	209億1,663万円	公共下水道事業特別会計	23億0,873万円
加茂財産区管理特別会計	,630万円	市街地再開発事業特別会計	45億8,833万円
老人保健医療特別会計	29億4,799万円	産業育成資金特別会計	2,858万円
交通災害共済事業特別会計	3,413万円	市有林管理特別会計	2,332万円
と畜場特別会計	8,282万円	由良国民宿舎特別会計	5,189万円
休日夜間診療所特別会計	1,840万円	荘内病院事業会計	68億4,943万円
国民健康保険特別会計	43億4,935万円	水道事業会計	19億9,148万円
駐車場特別会計	4,618万円	合 計	442億4,357万円

庄内空港の建設を推進しましょう

一般会計・性質別構成



一般会計・目的別内訳

議会費	2億6,303万円 (1.3%)	土木費	32億4,177万円 (15.5%)
総務費	37億1,937万円 (17.8%)	消防費	7億4,815万円 (3.6%)
民生費	29億1,360万円 (13.9%)	教育費	30億2,110万円 (14.4%)
衛生費	22億0,880万円 (10.6%)	災害復旧費	940万円 (0.0%)
労働費	2億1,080万円 (1.0%)	公債費	22億3,206万円 (10.7%)
農林水産業費	12億1,121万円 (5.8%)	諸支出金	5億2,000万円 (2.5%)
商工費	6億0,733万円 (2.9%)	予備費	1,000万円 (0.0%)

昭和62年度の主な投資的事業

—— 新規事業 ——		東部地区農村総合整備モデル事業	9,494万円
産業振興センター設置事業	12億2,496万円	北部地区農村基盤総合整備事業	5,252万円
常念寺保育園建設事業補助金	1,175万円	民有林林道整備事業	7,000万円
勤労者会館建設事業	1億0,850万円	漁港関係事業	1億2,000万円
地域農業拠点整備事業	6,008万円	(小波渡漁港改修及び海岸保全)	
茨新田地区土地改良総合整備事業	1,900万円	総合運動公園整備事業	8,026万円
公営住宅建替事業(みどり団地)	2億3,833万円	花と緑の都市モデル地区整備事業	6,185万円
大泉小学校校舎改築事業	6億1,014万円	苗津大山線街路事業	6,250万円
大宝館整備事業	3,289万円	緊急地方道路整備事業	
学校給食センター改築事業	1億0,117万円	(鶴岡駅錦町線街路事業)	
—— 継続事業 ——		道路新設改良事業	3億0,123万円
失業対策事業	7,021万円	環境整備事業	1億0,020万円
水田農業確立対策推進事業	5,238万円	緊急地方道整備事業	
山地排水路等整備事業	6,083万円	(道形文下蛾眉橋線)	
			5,200万円

一般会計が209億1,663万円、前年度と大体横這いで御座居ます。それから特別会計、12の特別会計がずっと御座居ます。加茂財産区以下、由良国民宿舎特別会計まで、これが特別会計で御座居まして、これを合計しますと144億8,603万円、それから下の方2つ、荘内病院事業会計、水道事業会計、これは所謂事業会計で御座居まして、地方財政法によって、その収入を以て独立採算で事業を営む。こういう性格の予算、荘内病院事業、水道事業2つは企業会計で御座居まして、これを2つ合わせますと、88億4,000万円余りになります。全部総合しますと442億4,357万円と言うのが62年度市全体の予算規模で御座居ます。

その中で、なんと申しましても一般会計の内容が一体どうなっているかという事が、市民にとりましては一番関係の深い問題で御座居ます。それで、特長的な事がとにかく、国の税は延びない、国の補助金が相当大巾に削減されておりますので、例えば社会保障費と言われる様な生活保護費、それから身体障害者、精神障害者の方々の施設に入所して戴いて、その生活費、それから、お年寄り、老人の方々の老人ホームとか特別養護老人ホーム等に入所して、その生活費、これは従来は国が8割、市が2割とこういう負担割合でずっとやって来たものが、59年度から減らされまして、国の方が7割しか負担しないと、あと3割を市の方でかたがわりしようと、こういう事で、最近はこのをまた落されまして、5割対5割になって来ております。その負担が、非常に多額にのぼりまして、このお金は結局は一般財源と言いまして、市民の方々から納めて戴いた税金をこれに向けなければ出来ない訳でありまして、その影響というものが、やっぱり大変大きな影響を受けております。年間大体3億内外と、これが従来国で支弁されておったものが、市で肩替りするという事になりますから、こういう本市の様な小さな都市で、3億の一般財源があるかないかと言う事は、事業費に置き替えてみますと、10億乃至それ以上の仕事が出来るか出来ないかと言う事になるのであります。例えば学校を建るに致しましても、道路を直すに致しまし

ても、国からの補助なり、起債なり、それで不足する分を一般財源で補って、色々の事業をやっておりますが、その3億の一般財源があるかないかという事は、事業費に直しますと大体10億から、それ以上の仕事、結局は縮減せざるをえないと、今どこの市町村も、そういう事で財政が困難をきたしている。こういう訳で大変頭を悩ましておるのであります。

そういう背景の中で、62年の予算を組まして戴きましたが、ここで一寸、後戻りするようですが、最近、鶴岡市で色々進めてきた事業が一体どうなっているか一寸ふれさせて戴きますが、一つは過去20年程かけて県の事業として進めて戴いておりました新内川の河川整備事業、これが昨年の春に出来上りまして立派に完成致しました。市街地を通じる旧内川の外回りの方を新しい川を一本作って戴きまして、従来は放流時で、少し雨が降りますと市街地で水浸しになり、長年水害に悩まされて来たのであります。新しい川が一本出来た為に相当の集中豪雨があっても、先ず水がつく心配は余りなくなった。こういう事で、その事業が昨年出来上りました。

それからもう一つは道形黄金線、所謂鶴岡駅の西側に鉄道線路に保線橋が出来まして、これが昨年目出度く完成致しまして、線路を跨いで自動車交通が非常にスムーズに流れる様になったと、これが非常に大きな一つの、これに10年程掛けまして、県事業でやって戴いたのであります。大変自動車の交通状況が改善されて来ております。

それからもう一つは、これも多年進めてまいりました国の事業としてやっていた7号線バイパスのうち、文下から平京田の加茂線迄の間、これが今年の秋のそんなに遅くない時期に開通する予定で御座居ます。今年は引続いてそれから先、下清水までの道路の用地買収をすすめると、7号線バイパスの半分、平京田までの間に、この秋開通とこういう手筈になっております。それからもう一つは火葬場、斎場。鶴岡市斎場と名付けましたが、今度お陰を持ちまして、昨年10月オープン致しまして、もっとも最新式の斎場完成致しております。それから京田小学校田川小学校、この2つの学校と一緒に体育館も含め

て完成致しまして、この4月から新しい校舎で勉強が出来ると、こういう状況になっております。もう一つは学校の給食センター。これが一中の直ぐ隣にありましたが、非常に旧式のものでありまして、又大分老朽化して非効率でありますので、大泉中学校の跡地に新しく新築を致しました。この3月31日に竣工致しまして、4月から新センターで給食作業をしております。これには12億程の予算を投入致しておりますが、非常に近代的な設備を導入致しておりますので、従来から見れば人手が非常に節約出来るという事で30数名、全部あれするまで3年間位かかりますけれども、30数名の職員の減員する事が出来ると、こういう事で大変能率的な給食センターが出来上ったという訳です。もう一つコンポストセンター公共下水道終末浄化センター、終末処理場で最終的に残る汚泥と糶穀と混入致しまして醗酵させて作る所謂肥料で御座居ます。これが漸く稼動致しまして、この春から一般市販を致しております。それから農協と提携致しまして、これを有効に土壤改良剤としても利用しようという事で、農協さんと全面的な御協力を戴いて本格的に稼動出来る様になったとこう言う訳であります。

それから、本市ではかねがね各学区に一つづつコミュニティセンターを造ろうという事で、毎年一つ造っていましたが、61年度は第5学区駅前方面、あそこに松原保育園というのがありましたが、移転しました為その跡地に第5コミセンと言うのを建てております。これが完成致しまして、4月からオープン。あと残るのは第6学区のコミュニティセンター、これが出来れば全部出来ると、こういう事がありますので、これは63年度、6学区に建てようという計画で進めておる訳であります。

昨年度の事業はそんな具合になっておりますが、今年62年度どう言う事を計画したか、ここには62年度の主な投資的事業としてあげて御座居ますが、一つは産業振興センターというものがいよいよ店開き致します。これは駅前再開発事業の西棟、駅から向って右側の建物であります。そこに2階と3階に跨って、その所謂産振センター所謂多目的ホールと二

つ、市が事業主体として造ったものが御座居ます。これを床を市が買取らなければいかんと、これがここに掲げている12億2,496万円これであります。2階が所謂産業振興センターというものでありまして鶴岡市外6ヶ町村、田川地方の6ヶ町村と力を合せて、当地方の特産品・特産物をあすここに一堂に集めて展示をしたり、あるいは販売をしたり、あるいは加工を一つ付加価値をもう少し高める様な、そういう物が出来ないかどうかと言う様な事を一元的にやろうという産業振興センターであります。それから3階には相当のスペースの持ったもの多目的広場というものを造ります。これは市民の方々が色々研修会だ講演会だ、あるいはその他の色々な会合等にお使い戴く為のホールで御座居ます。こういうものがそこに出来ると、合せて12億約2,500万円程の予算をつぎ込んで是を市が特別会計の駅前再開発事業で出来た建物を買取る訳で御座居ます。その次が常念寺保育園さんが62年・63年の2ヶ年計画で建替える予定で御座居ますので、第1年度目の補助金1,175万円を予算計上致しております。次は勤労者会館建設事業、所謂鶴岡市の勤労者の方々の会館であります。今迄色々農協会館だ、働く婦人の会館だと色々ありますけれども、勤労者の会館が一番遅れたという事で、随分前から御要望戴いておったものでありますが、いよいよこれを62年・63年2ヶ年継続で2億約2,000万程で、元の保健所の跡、最近まで中央公民館として使っておりましたコンマ製作所向いのあその場所に敷地を少し拡張致しまして買求めまして、あそこに勤労者会館を建るとこう言う計画で御座居ます。次は地域農業拠点整備事業。これは所謂庄内空港関連でありまして、空港の為に相当の土地を提供して戴く。その東茨新田の地域に何んかその拠点になるようなものを一つ造ってくれとこう言う事でありまして、国の補助を戴いて、ここに所謂農業拠点整備事業という名前で一つ集会所、こういう物を造ろうとこう言う事があります。それから公営住宅建替事業。今度大西団地の建替が全部終了したので、今度はみどり町、あすここに古い、その市営住宅が相当御座居ます。これを年次的に高層のア

パートに建替すると、こういうものでありまして、今年度は15戸平屋建の市営住宅を解体をして鉄筋コンクリートで20戸建設をするとかいうものであります。2億3,833万円と、それから学校整備では大泉小学校、この建替工事をやろうという事で、6億1,014万円予算を計上致しております。次は大宝館整備事業。これは最近まで図書館として利用しておりました公園にあります大宝館、大正4年の建築で御座居ますけれども、非常に木造洋風建設で御座居まして、これを一つ残していってほしいと言う要望が各方面から御座居まして、あれを少し内部改装致しまして偉人館として、名前をなんと付けるかは一寸これから教育委員会の方で検討中ではありますが、鶴岡から鶴岡御出身で色々なやっばりあの優れた業績を残された方々の遺品等を展示をしたいとかいう目的で、一つあの建物を利用したらどうかという事で準備を進めておる訳であります。大分いたんでおりますので、今年内部を整備しようというので3,200万円程の予算を計上致しております。それから学校給食センター改築1億円程やっております。これは去年一ヶ年度で整備出来ませんので、債務負担行為というので翌年度支払いますよという事でやった事業が御座居ます。それを今年度予算化して支払いをするというのが1億円余り御座居ます。それから次からずっと継続事業でやっておるものですが、この中で総合運動公園整備事業の中で8,000万円程見ているのは、これ昨年からテニスコートにかかっております。テニスコートは12面造る予定でありまして、昨年そのハウスコートのハウスを造りましたが、今年は引続いてコートの面整備をやりたいとかいうのであります。それから次の花と緑の都市モデル事業。これも60年から63年迄の継続事業で、昨年はやすらぎの広場、あすこに造りまして、今年は市民の方々が御利用戴ける様な形になっておりますから、今年は市役所から致道博物館までの間の歩道、これを整備をしたいと、歩道の向い側の御堀端の所謂石垣しゅうけい施設として整備しようとかいう事で、継続事業で御座居ますが6,000万円余りの予算を計上致しまして、これは総事業費が

国の国土庁の補助事業でやっているもので御座居まして、総事業費が1億8,000万円御座居ます。次は苗津大山線街路事業。これも継続でやっております。稲生橋の方から天池橋の方に向かって、あの中間地区未だ整備終ってない所、これを今やるので御座居ます。それから緊急地方道路整備事業というのは駅前再開発との関連で直ぐ南側にずっと飲食店と申しますか飲屋さんが軒を連ねて十数軒在る所が御座居ます。あれを全部移転をして戴いて、あの道路を拡幅整備をするとかこの事業で御座居まして、1億7,000万円計上しまして一気にやっちゃおうとかいうのであります。それから次の道路新設改良事業3億円というのは、これは一般の市道あっちこちから御要望がありますが、市道の改良整備これをやる事業が3億、大体例年同じ様な規模で御座居ます。それから次の環境整備事業、下水、側溝、これも随所に悪い所が御座居まして、要望が非常に多いので御座居ますが、この予算が1億であります。こんなのが主だったもので御座居まして、投資的事業だけで御座居ますが、変わったところでは投資事業ではありませんで、消費的事業ではありますが、一つは高齢者の福祉と言う事が今非常に問題になってきております。特に一人暮らし老人の方々が非常に孤独感におそわれておるとい事で、各地区で会食サービスという事業を計画しまして、学区単位ですね、方々でやり出してきております。第3学区が一番早かったのでありますが、第1学区今年度中、第4学区、それから第2学区も今準備しております。それに郊外、三瀬地区とか、所謂あのひとりで日常、外にもあまり出て歩かない御方をなんとか一つ、その1ヶ月1回か2回コミュニティーセンターに御招きして、そこで婦人会その他ボランティアの方が御料理を作って、そしてその、とにかくそれを食べて戴きながら友達作りをやってもらおうと、これが目的でありまして、大変喜ばれておりますので、それをもっともっと一つ増していきたいと、それには市の方で、それ相当の一つ助成をしていこうと、大体一食500円位の材料費が掛る訳ですが、その内から、200円を市が補助をして、御本人から300円自費負

担をしてもらおうと、あと労力、その他それぞれのコミュニティセンターの方で賄うと、こういう事を今年から相当ひろげてやって行きたいという事があります。もう一つは寝たきりのお年寄り、これがやっぱり年々増えてきておりまして、その中で一番困るのはやっぱりおむつが、どうも相当の出費になると、特に低所得者の方にしてみれば大変な事なので、今年から遅蒔ではありますけれども、900万円程予算計上致しまして、とにかく低所得者の御家庭には紙おむつの補助をやるかと、こういう事を新規に計画致しております。もう一つは、これは今結婚したくとも結婚出来なくて大変困っていると一つの社会問題になりつつあるという様な傾向が御座居まして、私は農村部だけであろうかと思って調べさせてみましたところが、その、30過ぎまで35・36になってもどうも配偶者がいないというのが、これはなにも農村部だけじゃなくて、旧市にも沢山いるんですね。市役所の中でどうなっているかと思って調べさせてみたら、これもまあ、誠にどうもあまり自慢にならない、独身者が沢山おるんで、これはまあそのただ事ではないと、何んとかやはりそういう手段をしないと段々それが年取って、いよいよチャンスがなくなってしまうと、こういう事ですね。先ず手始めに、その幸せ相談員、世の中に御結婚の世話の上手な方、御世話の好きな方がおる訳ですからまず10人程一つ御委嘱申し上げて、そして市の方から情報提供したりしてですね、とにかく未婚の方々何んかの集まる様なチャンスを色々作って、そして接触する事によって、あるいは又、御世話の上手な方に中に入ってもらって、何組でも良いからとにかく促進したいというのが幸せ相談員であります。予算はきわめて誠に微々たるもので、150万円か200万円程度でありますけれども、これやってみて、手掛りがかめればもっともっと増して、福縁組が出来る様な手段をやって行きたいと、こんな風に考えておるところです。あまり金が掛らないで新しい事と言えば、大体そういう事で御座居ます。

いよいよ駅前再開発事業も今年の7月には完成致します。これには商店会の方々からも色々な御批判

やら、御注文やら戴きましたけれども、これは駅前だけの問題でなしに、10万都市鶴岡としての一つの表玄関、これを一つ立派にすると言う目的でやったもので御座居まして、これが出来ますと商店街にも色々な影響が出て来る事は避けられませんが、なんとか一つ駅前だけ良くなれば良いという訳で御座居ませんで、今度は是非一つ銀座の活性化事業整備事業を一つなるべく早くやらなければいかんかという事で、あそこに専門の職員2名を専門に配置を致しまして、地元との色々な話し合いをやり、一部反対する方との説得やら、こんな事をやっておる様な次第です。地元との話しも大分煮詰ってまいりましたので、なるべく早く銀座活性化事業をやりたいとこう思っている訳です。

最後、庄内空港の問題であります。これは庄内、とにかく33万住民の悲願として今日まで進めてまいりましたけれども、なかなか地権者の方の中で4世帯6名強行な反対者が、その中でも1世帯2名というのはその、自分は此処までくればおしても良いと、こういう気持ちになっている様ですが、どこまでも反対と頑張っているのは3世帯4人の方々です。この方々が賛成してくれませんので、その県は国に対して許可申請出す事が出来なかった訳です。国では飽くまでも100%整わなければ駄目だと、こういう姿勢を貫いておりましたので、今まで粘り強くやってきた訳ですが、それでもなかなか解決つきませんので、しかしこれ以上遅らせておっては折角今まで同意をしてくださった方々が、そっちの方がおさまらなくなると言う気運でありますので、県も去る3月18日に、とにかく100%ではないけれども、3世帯4人残しては全部同意をもらった訳ですから、なんとか受付けてほしいという事で運輸省に申請を致しました。国も今までの山形県の努力を良いと致しまして、それを受けて下さいました。これからはいよいよその本番を迎えるわけで御座居ます。予算的には28億円の予算が県の予算の中に計上されております。その内10億円は国の補助金でありまして、これで今年から、その予算を使って、いよいよ土地買収に入ると。その前に所謂実施測量というのはあり

ますけれども、実施測量というのは8,000万円程掛りますけれども、それがなるべく早く終わって、その土地買収とこういう予算が成立しておりますので、なんとでも今年は、それに買収に入らなければいかんと、こういう状況になっております。なお、反対者の方とは今後共粘り強く交渉を続けるという事で県が庄内支庁に専門の対策室をつくりまして、今取り組んでおるところで御座居ます。最後にどうしても賛成出来ないと言う場合、どうするかはこれからの問題でありますけれども、とにかく強権発動と

言う事は、我々にも極力避けるべきであると。なんとか話し合いで解決をしたいと言う態度で、今進めておるところで御座居ます。此処まで来ましたのでなんとか67国体までには、庄内空港も立派に完成をさせたいと、こう考えて私共地元も県も一体となって今進めております事を御報告申し上げたいと思います。

大変貴重な時間を頂戴致しまして有難う御座居ました。

会長報告

山口篤之助 君

花に嵐と申しましょうか、暖かくなったり、寒くなったり極端な変わり様です。健康管理に充分お気を付けて下さい。

1. 去る4月8日、鶴岡建設社長富樫良吉さんのお葬式が11時より常念寺で厳かに行われました。広い境内の山門からご本堂までの両側に花輪と生花がビッシリ供えられ、ご会葬の方々も300人以上の多くの方が参列され、生前のご人徳が偲ばれました。クラブよりは弔辞をお供えました。
2. 又、同日夜8時30分頃、新穂光一郎さんの自宅でボヤ騒ぎがありました。発見が早く大事に至らず、不幸中の幸いでございました。クラブよりは少しばかりのお見舞い申し上げます。
3. 本日入会されました山本順一さんの所属委員会をS・A・Aといたします。委員長さん宜敷く願います。
4. 次週21日は第5回クラブ協議会を行います。毎度申し上げますが、委員長さんは必ずご出席願います。

幹事報告

松田士郎 君

- 鶴岡警察署長より「会員事業所の運転者に対する交通事故防止指導の強化について」依頼書がまいております。
- 「1986年12月末現在全国R.C入会費・会費・ビクターフィー一覧」到着、回覧中です。

○例会時間・場所変更のお知らせ

酒田R.C 4月22日(水) 観桜会の為
日 時 4月22日 午後6時点鐘
場 所 浜 銀
登録料 3,000円

○郡山R.C創立50周年記念誌到着のお知らせ

回覧中です。

新会員紹介

松田士郎 君

山本 順一 君 (株)山形銀行鶴岡支店長
生年月日 昭和13年2月2日
家 族 妻 幸子 昭和16年12月21日
長男 一郎 昭和47年6月16日
最終学歴 昭和35年東北大学経済学部卒
趣 味 ゴルフ、釣、マージャン

新会員挨拶

山本 順一 君



只今御紹介戴きました山形銀行鶴岡支店勤務の山本順一で御座居ます。皆さんの仲間入りさせて戴く事を大変光榮に思っております。若干経歴を御紹介したいと思います。

私の生れは昭和13年2月2日で御座居ます。月山の向う側の大江町左沢という所で生まれました。前任地が秋田県の本荘市で御座居まして、その時本荘ライオンズクラブに所属して

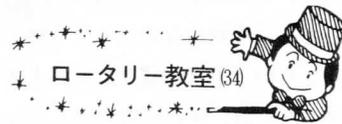
おりました。副会計として予算・決算等をやってまいりましたが、なにせロータリークラブは今回が初めてで御座居ますので、皆さん宜しく御指導の程お願いしたいと思います。

スマイル

- 山口篤之助君 } クラブ協議会のご案内4月21日を
松田 士郎君 } 3月21日にミスプリントのため。
毛呂 健士君 } 従兄弟の佐藤正光さんが県会議員
に当選したので。
- 嶺岸光吉君 } 4月9日三井先生の所で初めての
内孫(男の子)が誕生したので。
- 新穂光一郎君 } ○先週水曜日に私のミスからボヤ騒
ぎを起し、皆様にご迷惑やご心
配をおかけ致し申し訳ありません。
早速クラブよりお見舞いを賜わり
恐縮しております。お陰様で大事
に到らず幸運でした。
- 佐藤 衛君 } ○設計を担当した鶴岡市学校給食セ
ンターが竣工し、引渡し完了した
ので。
- 佐藤 孝二郎君 } 61年度事業給食センター、第6学
区コミセン、私どもの会社で納め
ましたので。それと、日曜日家族
で一寸お目出度い事が御座居まし
て。
- 佐藤孝二郎君 } 肖像画の実物を持参したので、是
(余目R.C) } 非御利用願いたくて。

ビジター

- 余目R.C } 佐藤孝二郎君
鶴岡西R.C } 鈴木次良君



(第1402回例会会報より続く)

ロータリー小史 13

ライラは、青少年を良き市民として育成、あるいはその指導者の資質をのばそうとする、地区単位の事業です。一方、ラブは、年齢18~25歳の若い男女をロータリークラブの後援のもとに、外国のおなじ職業の職場におたがいに派遣しあい、それぞれ職業研修につとめさせる国際的交換プログラムです。

ロータリークラブが、青少年のためにどんな活動をおこなうかは、そのクラブが地域社会の若者のニーズをどのようにうけとめているかで変わってきます。ボーイスカウト、青少年センター、ハンディキャンプ(青少年障害者のためのキャンプ)の援助、職業補導や保健衛生の推進、青少年の非行化防止、覚醒剤追放などの活動が一般的です。

このように、綱領と四つの奉仕部門はロータリーの基本的なものです。すべてのクラブの運営はこれを軸としておこなわれています。しかし、「超我の奉仕」および「最もよく奉仕する者、最も多く報われる」というロータリーのモットーも、それとほぼおなじ程度の重要性をもっています。

ロータリークラブは、これらの奉仕の道を、四つの主要委員会を通じてすすめるようになっていきます。その四委員会とは、クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、および国際奉仕の四委員会であり、さらに、この(主要)委員会のもとには、特定の範囲を担当する委員会と小委員会が設けられています。特定の範囲を担当するこれら委員会、小委員会の活動は、各(主要)委員会委員長の監督もしくは調整のもとにおこなわれることがのぞまれています。

(次回へ続く)